



※※ 秋の藍綬褒章受賞 ※※

斜里町分区の保護司、橋本敏雄氏(76)が、令和7年度の秋の藍綬褒章を受章されました。橋本氏は平成11年10月から26年以上保護司として活躍され、斜里町分区長、斜里地区保護司会副会長、他役員も務め、長年更生保護活動に尽力された事に対して受章されました。おめでとうございます。

お知らせ

令和7年度、斜里地区保護司会と三町の更生保護女性会の会員の中で、次の方々各表彰を受賞されました。12月9日、第3期地域別定例研修時に伝達式を行いました。

更生保護関係被表彰者名簿

- | | | |
|---------------------------------|-----------------|--------------|
| ・ 法務大臣表彰 | 高桑 美智子 (斜里町) | |
| ・ 全国保護司連盟理事長表彰 | 倉内 章次 (清里町) | |
| ・ 全国保護司連盟理事長表彰(家族功労賞) | 馬淵 泰子 (小清水町) | |
| ・ 北海道社会貢献賞 | 長谷川 宏文 (斜里町) | |
| ・ 北海道地方更生保護委員会委員長表彰 | 澤目 多喜子 (斜里町) | 吉田 豊子 (清里町) |
| ・ 北海道地方更生保護委員会委員長感謝状
(内助功労賞) | 橋本 和子 (斜里町) | 馬淵 泰子 (小清水町) |
| ・ 北海道地方保護司連盟会長表彰 | 若松 顕仁 (清里町) | 村井 美雪 (小清水町) |
| ・ 北海道地方更生保護女性連盟会長表彰 | 佐々木 順子 (斜里町) | |
| ・ 北海道地方更生保護女性連盟会長特別感謝状 | 瀧口 修子 (小清水町) | 馬淵 泰子 (小清水町) |
| | 鈴木 笑子 (小清水町) | 林 和子 (小清水町) |
| | 佐藤 日出子 (小清水町) | 堀田 迪子 (清里町) |
| | 高桑 美智子 (斜里町) | 五十嵐 弘美 (斜里町) |
| | 門田 真由美 (斜里町) | 斎藤 洋子 (斜里町) |
| | 伊藤 百合子 (斜里町) | |
| ・ 釧路保護観察所長表彰 | 上元 いづみ (斜里町) | |
| ・ 釧路保護司会連合会長表彰(功労賞) | 上元 いづみ (斜里町) | |
| ・ 釧路保護観察所長表彰(更生保護法人役員) | 馬淵 一 (釧路更生保護協会) | |
| ・ 釧路保護観察所長感謝状(更生保護女性会員) | 佐藤 康子 (小清水町) | 山田 紀子 (斜里町) |

令和7年は二人の保護司が退任されました。3月31日付 合瀬 豊永さん(斜里町)
長き間お務め頂きご苦労様でした。9月30日付 澤田 光市さん(斜里町)

編集後記

令和7年の「今年の漢字」は『熊』となりました。昨年は全国各地で熊の出没が相次ぎ、人的被害が過去最多を更新し、大きな問題となりました。熊は冬眠するのですが、人里の餌を知った事でなかなか冬眠しない熊もいたようです。野生動物と人間が共生するために、人々が互いに協力し、モラルを守り、知恵を出し、人命を守ると共に野生動物が生きていける境界等を、早急に協議され、対策が講じられることを願っております。

お悔やみ

平成28年10月1日、保護司の委嘱を受け、真摯に努めておられた、清里町の吉田豊子(67)様が、10月30日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

人はみな
生かされて
生きていく

斜里地区更生保護サポートセンター

保護司会だより

〒099-4406
斜里郡清里町水元町12番地 [責任者] 斜里地区保護司会
清里町コミュニティセンター内 会長 馬淵 一

連絡先 ☎ 0152-26-7701 FAX 0152-26-7744
開所時間 月曜日～金曜日 午前10時～午後4時

第9号

2026年
(令和8年)

1月1日発行

地域活動の拠点として

斜里地区保護司会 会長 馬淵 一



平成29年10月1日に「斜里地区更生保護サポートセンター」が清里町コミュニティセンターに開所されました。開所に当たり、清里町および各関係機関のご理解、ご協力に心から感謝を申し上げます。

これにともない、翌年1月より「保護司会だより」を創刊する事となり、回を重ね今回は第9号を発行することになり、引き続き三町の全世帯に配布させていただきます。

おかげさまで、地域における更生保護サポートセンターへの理解も広がり、保護司会の事務所としての活用を始め、更生保護女性会、更生保護協会等の各団体も含めて会合、研修等に利用することも増えております。今後は、さらに地域活動の拠点として、地域における利用がもっと広がることを、より一層望んでおります。

その中、対象者面接などの利用に関しての安全対策等を強化しなければならない点などの課題も新たに見受けられます。また、保護司も高齢化も進んでおり、現在約46,000人の全国保護司の内、8割が60歳以上である状況です。

昨年12月、27年ぶりに国会で保護司法の改正が可決・成立し、保護司の任期が1期2年から3年に延長となり、また、保護司の委嘱条件の「社会的信望を有する」から「人格識見が高い」に改め、心理的なハードルを下げることで、また地方公共団体に対しても保護司活動への必要な協力に対し「努力義務」と格上にする等の改正が行われました。

午年の新年を迎え、更生保護行政における理念を今一度確認し、人が人を支える地域のネットワークを広げ、活動を展開していくことを祈念して新年の御挨拶とさせていただきます。

釧路更生保護協会への支援金の御礼

更生保護法人釧路更生保護協会斜里地区会(斜里町分会・清里町分会・小清水町分会)では、毎年地域の各団体・会社・個人の皆様に支援金としての会費または篤志寄付を戴いております。更生保護団体一同、心より御礼申し上げます。

支援金は保護司会・更生保護女性会の活動助成。刑務所出所者等で帰る先のない人々を収容保護する更生保護施設、犯罪や非行に陥った少年たちの更生のための資金、また「社会を明るくする運動」などの地域犯罪予防活動への支援に使わせて頂いております。

斜里地区保護司会



道東ブロック更生保護研究大会に参加

10月24日に音更町文化センターにおいて、「令和7年度北海道道東ブロック更生保護研究大会」が開催され、斜里地区保護司会から保護司12名が参加しました。

大会へは、前泊のため23日に出発し、途中「足寄動物化石博物館」「池田ワイン城」を見学し、幕別町の「幕別グランヴィリオホテル」に宿泊、当日午前9時に会場入りしました。

大会は、9:35から開会式に続き顕彰では、法務大臣表彰だけを行い、以下の表彰は各地区において実施とした。休憩の後、研究協議（パネルディスカッション）として「地域における“息の長い”支援の継続」をテーマに、基調講演として観察所長が行い、実践事例として、帯広刑務所刑務官、とかちダルク施設長、NPO法人スマイルリング理事の各パネリストが発表。質疑応答・講評・まとめで終了しました。

斜里地区保護司会は第三期地域別定例研修時に各受賞者に表彰の伝達を行った(4ページ参照)。



ひまわりマーク
社明運動のシンボルマーク

斜里地区保護司会 斜里町分区



分区の活動紹介

斜里町の保護司は、法務大臣から委嘱された14名により、社会奉仕の精神をもって、罪を犯した人や少年たちの社会復帰を支援するとともに、犯罪や非行を予防するために地域での諸活動に取り組んでいます。

令和7年7月の「社会を明るくする運動」強調月間では、斜里町長との懇談のほか、町内の公共施設空地に「啓蒙用横断幕やのぼり旗」を設置しました。

第43回しれとこ斜里ねぶたまつりの期間中に開催された、「姉妹町竹富町・友好都市弘前市物産展」の会場で、斜里町更生保護女性会と合同で来場者に社明運動広報用リーフレットなどを手渡しする街頭啓発を行い、安全・安心な地域社会の発展を願う取り組みを実施しました。



社明運動の黄色い羽

斜里地区保護司会 小清水町分区



明るい未来のための地域貢献

小清水町分区では、10名の保護司が「社会を明るくする運動」を年間を通して活動しております。

1月16日は更生保護女性会の皆さんと『新春更生保護の集い』を開催し、保護観察官を招き講演をして頂きました。

7月3日は、1日からの「社会を明るくする運動」強調月間では、小清水町長に「内閣総理大臣メッセージ」の伝達をして、町内各所にのぼり旗を設置しました。



7月30日には、小学校で開催された『学童縁日』に参加しました。更生保護女性会の皆さん方は、可愛いポストカード作成などを児童達にやさしく教しえてもらっていました。

保護司会からは、今年は文房具のプレゼントをしました。

斜里地区保護司会 清里町分区



保護司活動の充実にむけ

清里町の保護司会は現在11名、4月17日に令和7年度定期総会を開催。事業・決算報告、活動計画・予算案について審議・承認をもらい、役員改選では、分区長が佐藤誠氏から櫻村初雄氏に代わりました。今年度も研修・事業の2部体制で活動を推進しています。



社明運動の推進に当たり、7月1日に清里町長に内閣総理大臣メッセージを伝達し、町内に横断幕やのぼり旗を設置、町内の学校を訪問し社明運動の作文依頼等を行いました。



7月13日に社明啓発活動として「きよーる祭」にて来場者に、リーフレット等の社明グッズを配布しました。



7月20日「第24回社明杯パークゴルフ大会」を開催し、櫻村分区長が挨拶と社明に対しての説明し、プレー開始。パーク協会の皆さんと熱戦を繰り広げ楽しく過ごしました。



6月7日に更生女性会と共にJR清里駅のホームの花壇に花の苗を植え、駅的环境美化に貢献しました。